

第23回高校生のための科学講演会 第19回先生のための科学講座 「ノーベル賞2021: 化学賞・物理学賞を解説」

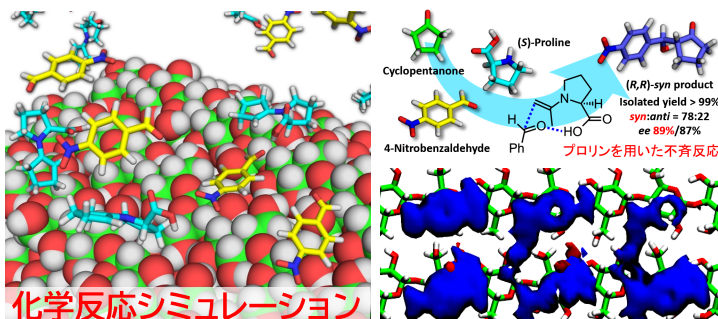
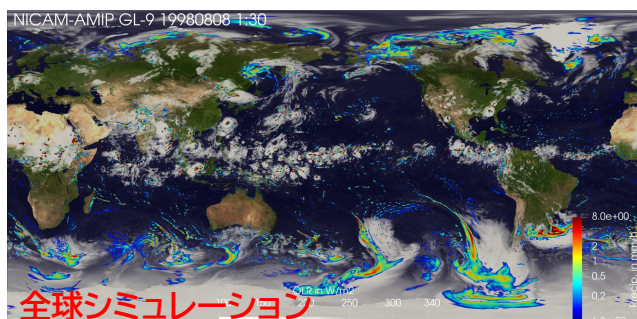
主催 宮崎県理科・化学教育懇談会

ノーベル化学賞解説「分子を作り分ける不斉有機触媒の開拓」

宇都 卓也 宮崎大学工学部応用物質化学プログラム、准教授

ノーベル物理学賞解説「気候変動の理解と予測」

小玉 知央 海洋研究開発機構環境変動予測研究センター
副主任研究員



日時 12月12日(日)13時半～15時

会場 宮崎大学地域デザイン棟

形式 対面(定員40名)とZoomによるリモート講演会とのハイブリッド形式

2021年ノーベル化学賞は「不斉有機触媒の開発」、物理学賞は「地球気候を物理的にモデル化し、変動を定量化して地球温暖化の高信頼予測を可能にした業績」(他、1課題)が受賞理由となりました。本講演会では、高校生の皆さんにとってなじみの薄いこれら研究課題について、関連する研究業績を持つ講師に解説していただきます。

申込み&問い合わせ先

松本 仁 宮崎大学工学部応用物質化学プログラム、准教授

e-mail: jmatsu@cc.miyazaki-u.ac.jp phone: 0985-58-7770

申込み方法

- 1) 対面でのご参加: 上記申込先(電子メール)へ、ご担当の先生が代表して参加生徒のリストを添えて申し込んでください。締切りを12月9日とします。
- 2) リモートでのご参加: 同上。ただし、締切りを12月10日までとします。折返しZoom招待状が返信されますので、①参加希望の生徒さんにZoom招待状メールを転送、または②教室等でプロジェクターを用いたローカル講演会場を設置、などの方法で対応してください。